

今、この祈りには重要なシステムが作られる。神様が私たちに与えられた時間は 24 しかない。この 24 を安らかに治めることができないといけない。心、考え、これを合わせて脳と言う。たましい、このものすごい部分が、からだに接続される。これを安らかに味わうことができないといけない。今から皆さんは折り

ながら私の心、考え、たましい、からだを治めるのは二つしかない。祈りという霊的な呼吸と、実際のからだを生かす呼吸、この二つでシステムを作ることができなければならない。それゆえ、本当に、世界を動かす生活の祈り 24...

1. Remnant7 人が一番最初にしたこと- Priority

- 1) 24 Spiritual summit
- 2) 技能サミット
- 3) 文化サミット

2. Authority-上から与えられる力

▲それゆえ、レムナント7人が受けた、上から与えられる力を受けなさい。

- 1) 3 集中という。
- 2) 3 セッティング - プラットフォーム、見張り台、アンテナ
- 3) 3 答え - 問題、葛藤、危機、それがすべて答えだ。

3. 神様が与えられたやぐら- 7・7・7(やぐら、旅程、道しるべ)

- 1) プラットフォーム - プラットフォームが作られれば、そこへ人が来る。
- 2) 見張り台 - そこに光があるから、人が生かされる。
- 3) アンテナ - こうしたことが起こる。これを味わわなければならないのだ。

* 結論: レムナント7人が何を味わったのか

- 1) 創 41:38
- 2) 出 3:1-20
- 3) 詩 23:1

* 第2講: 学業 24(ピリ 3:1-21) *

▲すると、皆さんの学業に 24 が現れる。これがついて来る。

▲序論 - 300%あらかじめ完成

この祈りの奥義を味わって出て行けば、学業に 300%があらかじめ完成される。

▲本論-すると 300%とは何か

1. 基準が何か

- 1) 専門性 - これを祈っていれば専門性が 100%出て来る。
 - 2) 現場性 - 現場性が 100%出てくる。
 - 3) システム - システムが 100%作られる。
- ▲300%あらかじめ完成するのだ。

2. 三か所が合わなければならない。

1) 237 か国と合わなければならない。

2) 5 千種族と合わなければならない。

3) TCK、CCK、NCK と合わなければならない。

▲これが皆さんの学業 24 の基準だ。

3. 学業

▲皆さんのこの学業が三か所を生かす。

1) 家系 - 家系を生かして、レムナントがそうしただろう

2) 教会 - 教会を生かして...

3) 現場 - この答えが来ると現場を生かす。神様の力を味わう 24 でシステムが作られてしまうと、このようなことが起こる。

* 第 3 講: 産業 24 やぐら *

▲いよいよ皆さんの産業に 24 が作られれば、どんなことが作られるのか

▲序論 - 黙想運動

いよいよ皆さんの産業が、外に出て行けばどうなるのか。黙想運動ひとつで全世界を生かす。

▲本論 - 癒やし

どのようにか。すべて癒やさなければならない。この産業のやぐら 24 が祈りで作られると、現場癒やしが一番最初に起こった。

1. 病氣癒やし

1) 使 13:5-12、完全に暗闇に陥った町が生かされてしまった。

2) 使 16:16-18、悪霊につかれた者が癒やされた。

3) 使 19:8-20、不治の病の者が生かされた。

▲これから、皆さんの学業は何をしても、癒やしが入らなければならない。どうなるのか。病氣癒やした。

2. 現場癒やし

1) 使 13:1-5

2) 使 16:6-10

3) 使 19:1-7

▲行く所ごとに聖霊の働きが起こった。行く所ごとにターニングポイントが起こったのだ。行く所ごとにマルコの屋上の部屋の働きが起こった。

3. 未来癒やし

▲皆さんの産業がこれから現場に行けば、完全に未来を生かす。文化を生かすようになる。それが何なのか。会堂だ。

- 1)使 17:1
- 2)使 18:4
- 3)使 19:8

* 結論

▲ただし、このようになるとき、①7 やぐらがいつ働くのか。②7 旅程はどこに働くのか。③7 道しるべは何のために働くのか。これを祈りで始めるのだ。はやくバトンを握らなければならない。福音を味わう 24 祈りシステムを作ろう!

- 1)7 やぐらのシステム→いつ(絶対ミッション)

▲この 7 やぐらが絶対ミッションを発見する瞬間から働き始める。

- 2)7 旅程のシステム→どこに(絶対旅程)

▲7 旅程は超能力で働くのだが、どこに働くのか。絶対旅程を進むのだ。出て来る。

- 3)7 道しるべ→何に(絶対目標)

▲この 77 道しるべは、時代的な答えは、何をするとときに現れるのか。絶対目標を見たとき... タラッパンから 5 千種族へ...

▲2つの生命祈り(生命線-祈りと呼吸)

- 1)朝(5分) - 3~4時間(力)
- 2)夜 - みことば成就する側に深い祈り
- 3)昼 - すべての祈りに変える。

▲レムナントリーダーが握るべき4つのバトン

- 1)24 - 弟子段階
- 2)25 - 伝道者段階
- 3)永遠 - 世界化段階
- 4)アイデンティティ - 未来化段階

▲この4つが世界を動かす伝道者のバトンだ。

(The end)

* 全文書き起こし資料 *

* 序論

▲とても昔には、罪人が大きな政治的な罪を犯せば島流しに送りました。おもに島に島流しされます。済州島、こういうところに送ったでしょう。ところで、もう時間が過ぎて見ると、王が見るとき、あの人は罪人ではない。なので生かしてあげようとなるでしょう。生かさなければならぬのですが、今ならば、電話すれば良いのですが、人が行かなければなりません。人が行くことになると、ひとりが済州島まで行くことはできないということです。それゆえ、まずハニャンから馬に乗って、キョンギドまで行くのです。通知の書を渡したら、その次の人が待っていて、また、行きます。釜山まで行きます。釜山からは済州島に行く船に

乗る人であるべきでしょう。それで、この人が死ぬ前に、毒薬の鉢を受ける日があって、それを死ぬ前に持って行かなければなりません。それゆえ、船に乗って行って済州島で一番偉い人に、お上に渡すということです。すると、その人は死を免じられるようになります。罪人ではないので。また、赦されたから。ところで、伝達する人が途中で穴をあけてしまえばどうなるのでしょうか。その伝達する人を韓国語で擺撥(パパル)、あるいは飛脚、急使と言いました。

▲皆さんが歴史で世界福音化する大きなバトン4つがあります。その最初のことを今日講義します。重要です。皆さんがこのバトンを持って、時代に運んで行くということです。では、今日、私たちのオセアニアからもレムナントがたくさん来ました。このバトンを持って行く必要があるでしょう。王が与える通知の書があるでしょう。それを持って行くのです。だれもが行って話してはならないでしょう。王があの人を助けろと、王が与えることがあります。それを持って行かなければなりません。福音を持ってオセアニアに行くのです。その重要ないのちを持って全世界に出て行きます。そのように行く中で、バトンに重要なことが4つあります。

▲リーダーの最初のバトン:「弟子(Disciple) - 24Prayer」

その最初のことを今日、話します。必ず覚える必要があります。イエス様に付いて回った人々がたくさんいます。みな、ほとんど去って行きました。イエス様に付いて行った人がいます。それを弟子(Disciple)と言います。この弟子は一言で何でしょうか。24 する人です。これが最初のバトンです。レムナントリーダーの皆さんは、これを握ることができなければなりません。今直ちにできなくても、握ることができなければなりません。イエス様に、少しの間会って、去って行った人は群衆です。弟子ではありません。では、これがとても重要な単語です。群衆は、後ほど皆、去って行きました。少しの間、助けを受けて皆去りました。群衆、病気が良くなったのに、去りました、群衆。イエス様といつも 24 した人が弟子です。では、これが世界福音化するのに最初のバトンです。レムナントがこれを悟れば、世界を変化させます。では、簡単に話せば、今 24 祈りを言うのです。世界を動かす最初のバトンは何でしょうか。24 祈りです。

▲では、これを今からどうするかです。皆さんがおもに、リーダーで、スタッフなのですが、必ず覚える必要があります。教会の働きをして、大きな祝福を受ける人がいますが、ほとんどの人は試みにあいます。その祝福を受けた人は、何をしたのでしょうか。これをしたのです、24。これは、とても重要な話ですから、リーダーが皆さんが、心の門を開いて始める必要があります。すべてを祈りに変えなさい。すべての仕事を祈りに変えなさい。すべての困難を祈りに変えなさい。勉強も祈りに変えなさい。24、これが。イエス様が、それゆえ、ともにという単語を使われたのです。そのことは、24 するということです。この答えを受けられなければ、世界福音化はできません。皆さんがこの答えを受ければ、ヨセフようになります。この答えを受ければエステルようになります。これがとても重要なのです。

* 第1講:生活の祈り(エペ6:18) *

▲では、それゆえ、講義3つをします。1講です。皆さんが今から「生活の祈り」を見つけ出す必要があります。生活の祈りです。エペ6:18 でしょう。ここからを見つけ出さなければなりません。今、皆さんが祈り

の中で、今、メッセージを聞いているとすれば、皆さんは確かに答えを受けます。皆さんが祈りの中で学業ができるならば、その学業は必ず成功します。これを正しく悟ってしまえば、健康も回復します。確実です。それゆえ、「24 祈りをどのようにするのか」ヨセフはしました。私もしています。これが世界を動かすか、動かさないかの最初のバトンです。

▲私が知っている人の中で、ある人が私に悩みを話しました。奥さんが度々消えるということです。何日も。悩みになるでしょう。消えるたびに、お金がなくなるそうです。後には、借りても消えるのです。急に実家に何かことが起こったと、お金を作って消えるのです。おかしいでしょう。この男の人は、信仰生活をよくする方ですが、それを知ったのです。それで、私が祈っていたのですが、一緒に行こうと言ってきて話したそうです。「なぜ消えますか」と尋ねたそうです。ギャンブル、奥さんはギャンブルをするのでした。お金さえできれば、どこかへ行くのです。ギャンブルをしに、普通の病気ではありません。そうしておいて、家族が相談して、あなたは田舎にちょっと行っていないさい、田舎に叔母の家に行っていないさい、数か月送ったのです。そこでもしたのです。「どのように会うのか」娘が尋ねました。「ママ、どのように、そこでもギャンブラーに会うのですか」母親は簡単に答えました。24 すればできる、24...

▲序論 - すべての成功

皆さんが今、すべての成功はここから出て来ます。それゆえ、聖書のユダヤ人はこの祈りを味わっていました。ですから、心に今、留める必要があります。3 団体、ネフィリム 24 です。また、多くのムスリム、ネフィリム 24 しています。

▲システム→治める(心/考え/たましい/からだ/平安/力/安らぎ)

では、皆さんが、これが今この祈りには、重要なシステムが作られます。では、レムナントはこれを(祈りシステム)作ることが最も重要です。なぜでしょうか。私たちにある時間は 24 しかありません。そうでしょう。神様が私たちに与えられた時間は、24 しかありません。この 24 を安らかに治めることができなければなりません。どのようにでしょうか。心、考え、これを合わせて脳と言います。たましい、このものすごい部分が、からだにつながります。これを平安に治めることができる必要があるのです。今から皆さんは祈りながら私の心、考え、たましい、からだを治めるのは二つしかありません。祈りという霊的な呼吸と、実際のからだを生かす呼吸です。この二つでシステムを作ることができなければなりません。それゆえ、皆さんが今日最初に心に留めなければなりません。本当に世界の動かすのは「生活の祈り 24!」

1. Remnant- Priority

▲簡単に言います。レムナント 7 人が一番最初にしたことは何でしょうか。では、レムナント 7 人の中から 2 人だけ例をあげます。

1) 24 Spiritual summit

▲ヨセフです。奴隷として行きました。監獄に行きました。王宮に行きます。総理となります。ヨセフは関係なく、24 という一番最初に霊的サミットを味わいました。これが最も先です。大変にするものではありません。最も平安に、最も力を得る、最も安らぐことができる、これをはやく見つけ出す必要があります。レムナント 7 人が、また、1 人さらに例をあげます。ダビデです。とても死の中に追われたでしょう。しかし、このダビデは 24 時ものすごい祈りで全てのことにみな勝ち抜いたのです。

2) 技能サミット

▲このときから出て来ることが技能サミットです。

3) 文化サミット

▲これがレムナントに最も重要な優先順位です。

2. Authority

▲それゆえ、レムナント7人が受けた上から与えられる力を受けなさい。「いや、24をどのようにするのでしょうか」

1) 3集中

▲皆さんが目を覚ましたら、5分でも良いのです、続けて。また、皆さんが今日終えて寝るとき5分でも良いです。皆さんが昼に大変なとき、学業するときに祈るのです。呼吸をゆっくりしなさいということは、脳が生かされなければなりません。からだも生かされて、そうしてしまえば24となります。

▲それを指して、3集中と言います。では、よくわかって、逃さないようにしてください。学業の心配をしないように、二つ目の講義で出ます。

2) 3セッティング

▲そうすれば、ある日レムナントに、ヨセフにきた答えが皆さんに来るようになっていきます。それを指してプラットフォーム、見張り台、アンテナ、3セッティングです。偉大なる神の国、御座を動かすこのバトンを持って24してください。とても難しい話であるかもしれませんが、とても簡単なことです。皆さんの家に帰れば難しいこともあるでしょう。そうでしょう。祈りを味わってください。皆さんの勉強が大変なこともあります。祈りを味わってください。教会に行けば答えを受けられないことだけを、皆がしています。祈りを味わってください。私はこれがとても気楽なことです。生活の祈り24、およそ37年前からはずっとゆっくり私の今考え、心、たましい、からだを治めることができる呼吸祈りを続けたのです。本当です。この答え(24)が来ます。

3) 3答え

▲それとともに、すべての所には問題、葛藤、危機があつて、それが全部答えです。このバトンを握って行きなさい。

3. 7, 7, 7

▲そのときから、祈って、何でしょうか。神様が与えられたやぐら、神様が与えられた旅程と道しるべ、これを続けて祈ってください。

1) プラットフォーム

▲すると、先ほど話したでしょう。プラットフォームが作られます。アフリカにプラットフォームが作られれば、そちらへ人々が来ます。あのバヌアツにプラットフォームが作られれば、そちらへ人々が来ます。ソロモン諸島にプラットフォームを作れば、そちらへ人々が来ます。

2) 見張り台

▲そこに光があるから、人が生かされます。

3) アンテナ

▲このようなことが起こります。これを味わう必要があるのです。

* 結論

▲では、レムナント7人が何を味わったのでしょうか。

1) 創 41:38

▲ヨセフ、これが、レムナント7人が味わったことです。神の霊が宿るこのような人を見たことがない、ヨセフ。主が私とともにおられるので、それだけではありません。未信者のポティファルがヨセフを見て何と話したのでしょうか。いつも神様があなたとともにいる、そうです。神様がすべてのことにあなたとともにおられる...

▲今回のレムナント大会をすれば、とても複雑で大変でしょう。スタッフは24祈りの中に入りなさい。大いなることを見るようになります。祈りを間違えているのです。祈りはたくさん大変だと考えるのですが、反対です。力を受けることです。祈りは何かをすべきだと考えます。違います。休むことです。祈りは力をたくさん使うと考えます。違います。力を受けることです。根本的に祈りを間違えているのです。息をするのは生かすことです。そうでしょう。息をするのにどのようにするのでしょうか。息をゆっくりすれば、生かすのです。私はあえて約束することができます。もし皆さんが祈り24、からだ全体を生かす呼吸24になってしまえば、すべての病気はすっかり治ります。私は確信します。祈りの中で、聖霊の働きで、レムナントがこの答えだけ受ければ終わりです。

2) 出 3:1-20

▲そのようにして、うまくいかなかったのですが、ホレブ山でモーセにこの力が現れたのです。皆さんは24の奥義を持って帰ってください。初めにちょっと理解できないこともあります。違います。後ほど皆さんがこの答えを味わい始めれば、ものすごいことが起こります。時間がたくさんかかったとしても。

3) 詩 23:1

▲ダビデです。主は私の羊飼いです。その話は、主が私とともにおられるということです、恐れはありません。

* 第2講:学業24(ピリ3:1-21) *

▲すると、二つ目のことがついてきます。皆さんの学業に24が現れます。これがついて来るのです。では、もう皆さんは、外に、世の中に出て行かなければならないのですが、ある日、皆さんの産業に24やぐらが建ちます。これがレムナントリーダーの最初のことです。牧師がもし祈り24を味わうなら、皆さんは説教の心配を全くしなくても良いでしょう。そうでなければ、説教にものすごいエネルギーをたくさん一度に注がなければならないでしょう。レムナントがこの祈りの奥義を今日から味わい始めるならば、学業に24が起こります。ピリピ3章、パウロは勉強がとても良くできる人です。パウロは成功した人です。皆さんもそのようになる必要があります。しかし、これが世界福音化をさせることができないので、世界福音化するものすごいことに変わってしまったのです。

▲序論 - 300%あらかじめ完成

序論です。皆さんはこの祈りの奥義を味わって出て行けば、学業に300%があらかじめ完成されます。重要です。それゆえ、レムナントは世界を征服する24祈りの奥義を味わいなさい。それが弟子です。残りは群衆だったでしょう。弟子...

▲本論-では、すると 300%とは何でしょうか。

1. 基準

▲300%はいったい何をいうことなのでしょう。基準は何でしょうか。

1) 専門性 - これを祈っていれば、専門性が 100%出て来ます。

2) 現場性 - 現場性が 100%出て来るのです。

3) システム - システムが 100%作られます。

▲何もないことから。それゆえ、今、多民族がたくさん来ているでしょう。契約をしっかりと握る必要があります。私は自分の国で、神様の力で、完全に学業で、300%あらかじめ完成をするのだ、どの学校を出た、重要なことではありません。これが 300%なってしまえば、いくら良くない学校を出ても成功します。そうでしょう。これを分らないと、学閥、地域を問うようになります。当然です。これが分かれば、問う必要がありません。ガリラヤから世界福音化をしました。これを味わう必要があります。教会に通う群衆にならずに、弟子になってください。地球上で常にともにいた先生はキリストしかありません。わたしがあなたがたを呼んだのは、ともにいるためだ、初めに、最後に、わたしが世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。レムナントリーダーは、すべてをみな捨てて、ただ福音の中で祈り 24 に入ってください。ものすごいのです。この体験をしなければなりません。この答えを受けなければならないのです。これができなければ、いつも未信者に付いて回ります。教会はうまくいきません。教会に働きが起きないのです。これは大変なことではありません。これは努力程度ではないのです。私の生活が、何が私の生活をコントロールしているのでしょうか。神様に向かった祈りが私の生活を導いて主張するようにさせなさい。残りは何も心配しないでください。皆さんの学業がこのように出て来るでしょう。間違いありません。

2. 三か所が合うべき

▲どの程度でしょうか。三か所と合わなければなりません。何でしょうか。

1) 237 か国

▲237 と合うのです。このようになります。いや、単に答えを受けたのですが、237 と合います。いや、韓国で答えを受けたのですが 237 と合うのです。基準です。ここに (237) に合わないのは、でたらめです。オセアニアで答えを受けたのですが、237 と合います。

2) 5 千種族

▲5 千種族と合います。そうでしょう。祈って、よく聞いてください。皆さんがこれを逃せば、世界福音化はできません。これを握れば、世界福音化します。地方でとても勉強できなくて出て来たのに、この答えだけ来れば、世界福音化します。

3) TCK、CCK、NCK

▲何と合わなければならないのでしょうか。TCK と合わなければなりません。TCK もっと大変なのは何でしょうか。とても良くない文化にいる、CCK と合わなければなりません。答えを受けて行かなければならないので、大学卒業する前に完全に答えが出て来る必要があります。全く文化がない、こうした所に (NCK) と、多いのです。

▲これが、皆さんの学業 24 の基準です。今回、ちょっと重要な答えが来るでしょう。祈り一つでみな見つ

け出すことができます。なぜでしょうか。福音を受けたから。救われた者は、祈りひとつですべての世界を動かすことができます。その一つ目が何でしょうか。24 です。私が約束ひとつを差し上げることができます。ひょっとして、がんになっている方々で私のメッセージ聞いていれば、24 してください。してみてください。1 か月だけしてみてください。これを(呼吸)継続しなければならないので、心安らかにする必要があります。ゆっくりしてください。深い祈りの中でしてください。証拠が来るでしょう。レムナントに一番最初に来る証拠が何でしょうか。学業に 300%あらかじめ完成されてしまいます。あらかじめです。行ったのではありません。あらかじめ完成されてしまいます。レムナント 7 人がみなそうだったでしょう。ヨセフはすでに王の前に立ったとき、300%の完成されることをあらかじめ持って出たのです。そうでしょう。これが祈りの奥義です。

3. 学業

▲皆さんの学業がどうなるのでしょうか。皆さんのこの学業が三か所を生かします。

- 1) 家系 - 家系を生かして、レムナントがそうしたでしょう。
- 2) 教会 - 教会を生かして...
- 3) 現場 - この答えが来ると現場を生かします。神様の力を味わう 24 というシステムが作られてしまうと、このようなことが起こります。

* 第 3 講: 産業 24 やぐら *

▲いよいよ皆さんの産業に 24 が作られれば、どんなことが起こるのでしょうか。いよいよ皆さんの産業が外に出て行けば、どうなるのでしょうか。

▲序論 - 黙想運動

黙想運動ひとつで全世界を生かします。これが皆さんの学業で、これが皆さんの産業です。

▲本論 - 癒やし

どのようにでしょうか。全部癒やしてしまいます。どのように癒やされたのでしょうか。聖書を詳しく見てください。この産業のやぐら 24 が祈りで作られると、現場癒やしが一番最初に起こりました。

1. 病気癒やし

▲どのようにでしょうか。

1) 使 13:5-12

▲使 13:5-12 は何でしょうか。完全に暗闇に陥った町が生かされてしまいました。

2) 使 16:16-18

▲悪霊につかれた者が癒やされてしまいました。

3) 使 19:8-20

▲不治の病になった者が生かされました。産業現場で。これから皆さんの学業は何をしても、今、癒やし

が入らなければできません。どうなりましたか。病気の癒やしが起こりました。

2. 現場癒やし

▲これから現場の癒やしは何でしょうか。

- 1)使 13:1-5
- 2)使 16:6-10
- 3)使 19:1-7

▲行く所ごとに聖霊の働きが起こりました。行く所ごとにターニングポイントが起こりました。行く所ごとにマルコの屋上の部屋の働きが起こりました。

3. 未来癒やし

▲皆さんの産業がこれから現場に行けば、完全に未来を生かします。文化を生かすようになります。それが何でしょうか。

- 1)使 17:1
- 2)使 18:4
- 3)使 19:8

▲会堂です。このような答えがぴったり出て来ます。このように出て来ます。

▲今回リーダー修練会は4つが出て来るのですが、片手にしっかりと握って行かなければなりません。この書いたこと、みな忘れても大丈夫です。今から一つだけしっかりと握るのですが、私は祈り 24 システムを備えなければならない。それを指して弟子と言います。どのように備えるのでしょうか。皆さんが今から祈り始めれば、少しだけ3集中をするようになれば働きが起こります。

* 結論

▲ただし、このようになるとき、とても大きな結論が出て来ます。①7やぐらがいつ働くのでしょうか。これが重要です。②7旅程はどこに働くのでしょうか。これが重要です。祈りとしてもう出て来るのです。この③7道しるべは何のために働くのでしょうか。これを置いて祈りを始めるのです。神様の聖霊が時代を生かさなければならぬと、皆さんに働かされると信じます。いくら聖書をたくさん読んでも、この答えなければ、世界福音化のバトンを逃すようになります。皆さんがこの答えがなければ、学業の本当のバトンを逃すことになります。すると、それからは競争しなければなりません。「どの大学に行くべきだろうか。私はどこに就職するのか」このようになります。すると、そのような似た者同士、友だちに会うようになります。そのような似た者の配偶者と会うようになります。そうでしょう。一生、苦勞するようになります。はやくバトンを握る必要があります。「福音を味わう 24 祈りシステムを作ろう!」これがリーダーの最初の条件です。

▲「あなたは、どのようにしてこの夢を解き明かすことができるのか」ヨセフが話しました。主が私とともにおられるので、皆さんがものすごく答えを受けたとき、「あれをどのようにしたのか」主が私とともにおられたので。主が王様を愛されるので、夢を解き明かせてくださるはずで、この答えです。ですから、今、実際に祈りを続けて味わうシステムが私に作れていないということです。これをはやく作るのです。何をで

しょうか。福音だけで味わう7やぐらのシステム、必ず勝利します。旅程のシステム、必ず時代を変えます。道しるべのシステム、何によってでしょうか。祈りで、これを作れば出て行くのです。

1) 7やぐら→いつ(絶対ミッション)

▲そうすれば、この7やぐらは、いつ働くのかというと、絶対ミッションを発見する瞬間から働き始めます。今回のリーダー修練会、今回のレムナント大会は、必ず見つけ出さなければなりません。神様がそれゆえ、私と呼ばれたんだな、明日さらに重要なことを見ることができます。明日は弟子を超えて、どんなバトンを私たちに与えられたのか。

2) 7旅程→どこに(絶対旅程)

▲7旅程は、超能力で現れるのですが、どこに働くのか。絶対旅程を歩むときに出て来ます。

3) 7道しるべ→何に(絶対目標)

▲この7道しるべは、時代的な答えは何をするときに現れるのでしょうか。絶対目標を見た時です。

▲韓国は昔に、オセアニアの島より良くない生活でした。そうしていたとき、幸いに韓国に、初期に福音を持っている人々が起きたのです。その中で、私たちはその困難を見て生きて来ました。私は福音を悟る瞬間に、三つを見つけ出しました。絶対ミッション、教会を生かさなければならぬ、伝道運動しなければならぬ、そして、ただ御座を動かす祈りが必要だ、絶対旅程。そして、暗闇に陥った者を救い出す世界福音化をすべきだということです、絶対目標。これらを発見できれば、本当です。私が一番残念なのがそれです。成り立つ答えを見るようになります。そうでしょう。タラップから5千種族、これまで来ました。

▲今年は特に、私たちのオセアニア州のレムナントがたくさん来ました。集中祈りをしてください。このレムナントがこれから5千種族の門を開ける始まりです。本人も驚くでしょう。この中でこの人が来て絶対ミッションを福音の中で発見して、すると祈りを悟ります。福音を悟ったら、それが絶対旅程です。オセアニアから5千種族を生かさなければならぬ、絶対目標です。私がこの話を幼いときに続けて言ったら、私の友だちも信じませんでした。変に私を思っていました。私は確信しました。今、皆さんが握らなければなりません。それゆえ、24 祈りの奥義を作り出せば、皆さんはすべてのことを回復することができます。他のことは嘘です。神様のみことばを信じてください。聖書に福音の次に重要なプレゼントは何でしょうか。祈りでした。救いの次に最も重要なことが何でしょうか。私たちとともにいる、そうでしょう。ですから、私たちが神の子どもになった後の祝福が何でしょうか。世の中を生かすことです。この最初のバトン握るのです。ある日、来るでしょう。ある日、皆さんが勉強しながらも祈りが成り立ちます。困難が来たのに、祈りが成り立ちます。また、あるときは、難しいことが起こったのに祈りが成り立ちます。朝に目を覚ますとき、祈りの力で、また、夜にも祈りで答えを得て、そうなります。

▲私たちが幼いとき、私が伝道師であったとき、私たちの教会にある子どもたちの両親が亡くなりました。ところで、その子は中学生でした。その下に弟や妹もいます。両親が亡くなったのです。ところで、この子が落胆せずに、福音がありました。親戚が来なさいと言っても自分は行かないということでした。自分がお金を儲けて弟と妹を育てるということです。私がその家に訪問に一度行ったのですが、とても心が痛みました。両親が着た服を、事故が起こって亡くなったのですが、両親が着ていた服をそのままかけていました。なぜそうなのかといったところ、部屋に入っておいをかいで、どこか行ってきてパパの服もおいをかいで、ほんとうに心が痛かったです。ところで、この子に福音がありました。幼かったのですが、これが祈りの人です。完全に、教会に大騒ぎが起こりました。とてもこの子に働きが起こり始めました。

▲二つの生命祈り(生命線)

それゆえ、レムナントは簡単にしてください。今、ここに(集会場所)にいるとき、皆さんは今、高齢な方々はゆっくり、本当に二つを祈ってください。二つの生命祈りです。今から、答えはこれです。私たちの生命を延長するには、二つしかありません。霊的には祈りで、からだは息をすることです。これの調節をよくすれば、脳も生かされます。これの調節をよくすれば、からだも生かされます。「どのようにすれば、よくすることなのでしょうか」祈りができるほどしなさい。そうすれば健康であれ、何であれ、みな生かされます。

1) 朝(5分) - 3~4時間(力)

▲朝レムナントは目をぱっと覚ましたら、5分以上、私の場合は朝平均3-4時間します。目を覚まして始めれば、ゆっくり呼吸して、今日、起こることを全部祈りの中に入れるのです。すべての力を回復します。必ずしなければなりません。5分でもしてください。皆さんはリーダーです。世界を動かすリーダーです。御座を24動かさない。

2) 夜 - みことばが成就される側に深い祈り

▲順番を変えます。夜です。夜には完全に、私は時間がこのようにしかありません。みことば成就する側に深く祈ります。

3) 昼 - すべてのことを祈りで

▲昼です。昼には、すべてのことを祈りに変えます。そうすれば良いのです。そうすれば24となります。そして、私の場合は、単にいつもシステムが作られたので、ゆっくり呼吸して、二つです。皆さんの脳を生かす呼吸と、霊を生かす祈り、脳が生かされなければなりません。年を取った方々、肺と全身を生かす呼吸と祈りをしてください。私たちのレムナントがこれが(脳)生かされなければならないでしょう。祈り始めてください。多分、忘れる時もあるでしょう。大丈夫です。その次にまた始めれば良いです。うまくできない時もあるでしょう。また始めてください。これだけしたのですが、レムナントの時は、少しだけしたのですが、時間が過ぎればレムナント7人が持っている時刻表を作り出します。

▲レムナントリーダーが握るべき4つのバトン

では、それで今日、明日重要なので、皆さんに4つのことを差し上げます。

1) 24 - 弟子段階

▲24 味わう弟子の段階、これが最初のバトンです。

2) 25 - 伝道者段階

▲二つ目は、25を味わう伝道弟子の段階、オリーブ山で説明しました。逃してはなりません。

3) 永遠 - 世界化段階

▲世界化を味わう永遠の段階です。

4) アイデンティティ - 未来化段階

▲最後は、なぜ永遠の嗣業、作品、遺産を与えられたのでしょうか。聖書に、たった一度ありました。未来化を作り出す、皆さんの重要な段階です。このように続けて起こります。この4つが世界を動かす伝道者のバトンです。それゆえ、皆さんはリーダーなので、少し大人たちにも話せないことをすべてすることができます。なぜでしょうか。大人たちはできないということではなく、希望が皆さんにあるのです。多分、今回のリーダー修練会4つは、一番水準があるように話すことができます。祈って聞いてください。

▲24 味わうのが弟子の段階です。25 味わうのが伝道者の段階です。そうでなければ絶対にできません。永

遠を味わうのが世界化の段階です。その次に、もう最後の時間には永遠の嗣業と作品、遺産は皆さんのアイデンティティです。未来化の段階です。大きいプレゼントでしょう。この4つを明日から講義します。一日に三つすべてしなければならないので、初めから皆さんがしっかりと握ることを話しました。レムナントにこのように話しました。主を終日終夜、休ませてはならない、終日終夜、主を休ませてはならない。これが皆さんの最初のバトンです。それからは、世の中の水準を持つてはできません。25 でなければなりません。これが伝道者の段階です。いよいよ時空を超越します。永遠という世界化の段階です。皆さんを呼んだ理由、未来化の段階です。皆さんを嗣業として、作品として、遺産として呼ばれました。逃してはなりません。

▲もちろん、大人は、さらに逃してはなりません。レムナントはメインだという話であって、長老、重職者の方は、これ4つを見つけれないなら、主が来られるその日まで、未信者に仕えて行くでしょう。確実です。重職者の方が、産業人がこれを味わえなければ、皆さんの教会に献金するお金もありません。世界福音化できません。すべての副教役者は、牧師は、ここに完全な答えを与えるモデルになる必要があります。なぜでしょうか。私たちには与えられたことが時間の他はないからです。そうでしょう。私たちは来るとき何も持たずに来て、行くときは何も持たずに行きますが、共通して与えられたのが時間です。24・25・永遠というのは時間です。

▲わかるでしょうか。私たちのレムナントリーダーが聞き取る必要があります。簡単に考えを変えてください。「なぜ大人はうまくいかないのか」逃しているの、「なぜ教会は話が多いのか」逃しているの、「何ゆえに試みにあうのか」味を知らないの、「なぜ未信者に仕えるのか」近寄ることもできなかったのです。ところで、どのようにレムナントは奴隷に行ったのに、世界を動かしたのでしょうか。パワーがあるから、心にぴったり入れなければなりません。

▲最初のバトンは何でしょうか、24。皆さんの学業 24、300%あらかじめ答えを受けて出て行かなければなりません。これから、職場に行くとき、皆さんは産業 24、黙想運動で全世界を癒やす必要があります。それで。この4つ今、心にしっかりと入れなければなりません。入れれば、どこにいても大丈夫です。それを指して、何と言うのでしょうか、24。どんなことがあっても大丈夫です、25。皆さんがあえて世界を動かすことができますか、動かします、永遠。これまで続けて福音が途切れたのですが、途切れないように皆さんを呼ばれたのですが、未来です。祈ります。

(祈り)

神様、私たちの今回リーダーが集まりました。まことの答えを見つけ出しますように、すべてが新しく始まりますように。学業が新しく始まりますように。私たちの仕事が新しく始まりますように。教会と未来が新しく始まりますように。御座の力を味わう 24 やぐらが建ちますように。どこでも勝つことができる力を、レムナントリーダーに与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(The end)

2024 第 123RUTC 答えの永遠-レムナントリーダー修練会

2 講:伝道者→祈り 25(御座の Chip)

日時/場所 2024 年 7 月 25 日-26 日、大邱ハナ教会

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

* 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、使 18:4、使 19:8) *

'24.7.26 Remnant Leader-2

弟子 - 祈り 24 (コンパス)
伝道者 - 祈り 25 (御座 - Chip)

序 - Chip			本			結
1. やぐら	2. 旅程	3. 道しるべ	1. 24 - 25 特別祈り - 道	2. 24 - 25 現場	3. 24 - 25 事件	1. 7. 7. 7. 未来
1) 三位一体の 神様	1) 道 2) 10土台	1) カルバリの丘 2) オリーブ山	1) 創37:1-11	1) 創39:1-6	1) 40:1-23	2. 出14:19
2) 御座	3) 10奥義	3) マルコの 屋上の部屋	2) 出3:1-20	2) 出5:1-12:46	41:1-38	II列19:35
3) 3時代	4) 5確信	4) アンティオキア	3) Iサム3:1-19	3) Iサム7:1-15	2) 出23:14-17	II列6:15-16
4) 5力	5) 9流れ	5) アジア	4) 詩78:70-72	4) Iサム17:1-47	3) Iサム16:1-13	ダニ10:10-20
5) 空中の権威	6) 一生	6) マケドニア	5) II列2:9-11	5) II列6:8-24	4) I歴29:10-14	3. マコ3:15
6) CVDIP	7) キャンプ	7) ローマ	6) ダニ1:8-9	6) 王	5) II列6:15-16	ルカ10:19
7) 3つの庭			7) 使1:11-15	7) パウロ	6) ダニ6:20-22	使16:16-18
					7) 使27:24	ピリ3:21

* 要約資料 *

* 序論: やぐら+旅程+道しるべ

▲2024 年レムナント リーダー修練会メッセージ

1) 1 講: 弟子→祈り 24(コンパス)

2) 2 講: 伝道者→祈り 25(御座の Chip が入っているのだ)

伝道者に御座の Chip が入っているのだ。すると、全世界 24 通じるようになる。

▲どんなチップが入っているのか

1) やぐら

- (1) 三位一体 - 三位一体神様が私たちとともにおられるやぐら
- (2) 御座 - 御座(御座の祝福、神の国のこと)を味わうやぐら
- (3) 3 時代 - 過去、今日、未来を完全に責任を負うチップ。これをいつも祈りで味わうのだ。
- (4) 5 力 - 5 力が植えられるようになる。
- (5) 空中の権威を持つ支配者に勝つようになる - 宇宙的な祝福
- (6) CVDIP があらかじめ見えるようになる。
- (7) 3 庭が作られる - 最高の重要な答えだ。

2) 旅程 - すると、旅程を行くようになる。それゆえ、コンパス、祈りが必要だ。

- (1) 三位一体の神様が働かれるその道に行く。
- (2) 10 土台 - これを基礎にして行く。
- (3) 10 奥義 - これが Chip に入っている。

(4) 5 確信

(5) 9 流れ - 時代を変える。

(6) 一生の答えを見つけて、会った人にあげるのだ。

(7) Camp - 私たちの行く旅程は御座のキャンプだ。

3) 道しるべ - 所々に時代的な道しるべを建てるのだ。

(1) カルバリの丘ですべての問題解決

(2) オリーブ山で絶対ミッション

(3) マルコの屋上の部屋で絶対体験

(4) アンティオキアで時代的な変化

(5) アジアで完全聖霊の導き

(6) マケドニアに行きなさい。

(7) ローマも見なければならない。

▲これが Chip に入ってきているのだ。これが伝道者だ。すると、伝道の門が開くしかない。

▲本論 - すると、重要なことが出てくる。24 の中にある 25!

1. 24 祈りの中で 25 の特別祈りを味わいなさい→道が見える。

▲レムナント7人を持って証拠を出す。

1) ヨセフ(創 37:1-11) - 夢を見たそのとおり成し遂げられた。

2) モーセ(出 3:1-20) - モーセがあまりに苦しいとき、ホレブ山で神様の御声を聞くようになった。これが 25 だ。

3) サムエル(I サム 3:1-19) - 神殿でサムエルは祈って神様の御声を聞いた。

4) ダビデ(詩 78:70-72) - 羊飼いであったとき 25 を見たのだ。

5) エリシャ(Ⅱ列 2:9-11) - エリシャは 25 を選択した。最後までエリヤについて行く。2 倍の霊、25 を私に与えてください!

6) ダニエル(ダニ 1:8-9) - 捕虜として捕まって行っただけで高い地位についた。そこで 25 の決断を下した。

7) 使 1:11-15 - 白い衣を着た御使いが言うのに、あなたたち見たイエスは、再び来られる。この契約を握って、御使いのことばを聞いて、ひたすら祈って 25 の力体験

2. 24 祈って 25 祈りを現場で味わいなさい。

1) ヨセフ(創 39:1-6) - 奴隷として行くことになったがこの現場で 25 を味わった。

2) モーセ(出 5:1-12:46) - 10 の奇跡でイスラエルを解放させた。

3) サムエル(I サム 7:1-15) - 後ほどミツパ運動を行って

4) ダビデ(I サム 17:1-47) - ある日、ゴリヤテに会うようになったがこの現場で 25 の働きが起きるようになる。

5) エリシャ(Ⅱ列 6:8-24) - ドタンの町運動を行って多くの弟子を育てるようになる。

6) ダニエル - ダニエルが王を指導する位置に立つようになる。ネブカドネツアル王に夢の解き明かし、ベルシャツアル王に文字の解き明かし、ダレイオス王に神様の力説明

7) この現場を最も生かした人がパウロだ。

3. 24 祈りをいつもして事件が起こったとき 25 を味わいなさい。

- 1) ヨセフ (創 40:1-23) - 監獄に行く事件が起こったが、そこで (監獄を通して) ファラオに会うようになる。
- 2) モーセ (出 23:14-17) - 完全に三つの祭りという力を持って荒野に行く。
- 3) サムエル (I サム 16:1-13) - ダビデという人物に油を注いだ。
- 4) ダビデ (I 歴 29:10-14) - 1 千やぐらを建てて、神殿を作ることを完ぺきに準備した。皆さんが祈ってしなければならないことだ。伝道の方法の中の方法が神殿だ。(Mason 戦争)
- 5) エリシャ (II 列 6:15-16) - アラムの軍隊が攻め込んだとき、だれも知らない 25 のことが起きている。アラム軍隊より天の軍勢がはるかに多いことを見せたのだ。
- 6) ダニエル (ダニ 6:20-22) - 獅子の穴に入ったとき、25 事件。
- 7) パウロ (使 27:24) - 昨日の夜に主の使いが私のそばに立って話した。恐れることはない、パウロよ。カエサルの前に立つ。25 だ。

▲これが伝道者のバトンだ。皆さんが持っていなければならない。

* 結論

▲そうすればどんなことが起こるのか。重要なことが起こり始める。

1) 7・7・7 - 未来の中に現れる。

▲やぐら、旅程、道しるべが皆さんが行く未来の中に現れる。特別なことに会ったときに起こる。現場に行ったとき、事件が起こったときに起こる。

2) 出 14:19。主の使いがモーセの前に、モーセの後に。

II 列 19:35、アッシリア

II 列 6:15-16、アラム軍隊よりさらに多くの軍勢を神様が送られた。

ダニ 10:10-20、皆さんが祈る時間に神様は神様の御使いを送って神様のことを成し遂げられる。

3) マコ 3:15、ルカ 10:19、使 16:18、イエス・キリストの御名で悪霊を追い出す権威を与えられた。

ピリ 3:21 万物を従わせる名を与えてくださった。

▲これが一生、握るべき二つ目のことだ。そのまま握れば良い。

(The end)

* 全文書き起こし資料 *

* 序論

▲皆さんは一生懸命にしないで、そのような話を多く聞いたでしょう。また最善を尽しなさい、正しいことです。しかし、その水準では世界福音化はできません。だれでも熱心にして、最善を尽くさなければならぬでしょう。しかし、皆さんは世界福音化をすべきなのです。

▲そうしようとすると、昨日 (1 講) 弟子は祈り 24 と言いました。これをバトンを握って行かなければなら

ないのです。祈り 24、このように言うとき、よく理解できないこともあります。海に船が進むときに、重要なことが一つあります。コンパスだと見れば良いでしょう。この祈り 24 は、飛行機が行くとき、飛行機もなんとなく行くのではなく、コンパスがあります。どこへ行っても道を見つけることができる、これを持っているのです。これは最善程度ではなくて、完全に皆さんが世界を福音化できる重要な部分です。

▲リーダー修練会全体 2 講：「伝道者→祈り 25 (御座の Chip)」

今日二つ目に皆さんが覚える必要があります。皆さんは伝道者です。ダビデが王であったように見えますが、実際は伝道者でした。これが皆さんの本業です。ダビデが王をしていたのは、副業です。それゆえ、今日、本業と副業を変えなければならないのです。ヨセフが世界福音化するために総理になったのです。これを指して、祈り 25 と言います。祈り 25 になるときは、とても大きな神様の祝福を味わうのです。二つ目に肝に銘じなければなりません。これは御座の祝福を味わう、このような力で行くのです。これから答えられるので、今まですべての聞いた声を変えなければなりません。皆さんは学校で勉強をすべきですが、今、両親の話をよく聞かなければならないのですが、その声はみな、世界福音化をすることはできません。それゆえ、この伝道者には祈り 25 というとき、御座に何が入らなければならないかです。これが (Chip) 入っているのです。それゆえ、世界を動かすことができます。皆さん、携帯電話を持っているでしょう。携帯電話は機械を買うものではありません。機械を買うのですが、その中にチップ (Chip) が入るのです。それが入れば全世界と 24 通じます。

▲序論-どんなチップ (Chip) が入っているのでしょうか。それが重要です。

1) やぐら

▲キリストがオリーブ山で 40 日間、重要な説明をされました。あなたは見張り人である、やぐらの話をされたのです。

(1) 三位一体 - このやぐらは、どんなやぐらなのかというと、全く目に見えないように三位一体の神様が私たちとともにおられるやぐらです。

(2) 御座 - このやぐらは、単なるやぐらではありません。このものすごい御座の祝福、神の国のこと、これを味わうやぐらです。これが私の中にチップ (Chip) として入って来ているのです。答えが来るでしょうか、来ないでしょうか。来ます。これを逃してはなりません。すべてのクリスチャンがこれを逃しているから、未信者より少し劣る生活をいつも送るしかありません。常に未信者の奴隷になるしかないので。話にならないでしょう。ヨセフは行くとすぐに総理になったのです。実際に王が話したでしょう。あなたは私よりはるかにすばらしい、私は王の座にいただけだと話しました。

(3) 3 時代 - この程度ではありません。完全に神様が私たちに過去/今日/未来を完全に責任を負われるチップ (Chip) です。そうでしょう。すばらしいのです。これをいつも祈りで味わうのです。答えが来るしかありません。私たちはタラップアンから始まって、レムナント運動を通して、今、5 千種族まで来ました。続けて、5 千種族の答えが来てすぐに、単語が出て来てすぐに私が会った人々がバヌアツの人々です。宣教の立場で見る時は、事実上、アメリカより重要です。アメリカには多くの国の人々が来ていますが、5 千種族はだれも入れないのです。それゆえ、オセアニア、アフリカ、南米、東南アジア、こうしたところがとても重要なのです。これが私にチップ (Chip) でぴったり入って来ています。すると、答えが来るのを確認だけすれば良いのです。私たちの今、トンガからも来ています。ソロモン諸島からも

来ました。私たちのバヌアツのレムナントが来ました。あの人々の中にこれが入ったということです。手にはこれを持っているのです。ですから、コンパスがあるので、まっすぐに行くことができるのです。道に迷わないということです。

(4) 5力 - そして、これが入っているから、ものすごいパワーが続けて来ます。これが正確な福音です。

▲最善を尽くしなさい、ではありません。皆さんが正確にすべきで、熱心にははいけません。正確にしなければならないのです。なぜでしょうか。皆さんは神の子どもで、レムナントです。ですから、ユダヤ人は商売を一番上手にするでしょう。正確にします。ユダヤ人は一つ売って、1年食べることができる商売をします。性格がそうです。ユダヤ人は友だちが来ても会いません。皆さんは友だちが来れば会うでしょう。ユダヤ人は、友だちとあらかじめ約束した Appointment がなければ会いません。ですから、この人たちがものすごいでしょう。レムナントが必ず覚える必要があります。勉強は仕方なくすべきです。なぜでしょうか。テストを受けるためにすべきでしょう。勉強は過去にあったことなので、確認しなければなりません。ところで、それで未来を生かすことはできないということです。そして、皆さんはその上であるべきです。レムナントです。私はこれを少し悟ったのですが、答えが続けて来ます。伝道が一つも難しくありません。私は牧会をしません。しないのですが、教会復興は一つも難しくありません。これから、三つの庭が作られれば、復興しないでくれと言っても、するでしょう。その程度ではないでしょうか。完全に5力が私に植えられるのです。これがやぐらです。

(5) 空中の権威 - そして、为什么呢。完全に空中の権威を持つ支配者に勝つようになります。これを置いて宇宙的な祝福と言います。途方もないのです。

(6) CVDIP - 何でしょうか。いよいよこれが(CVDIP)見えるのです。あらかじめ...

(7) 3庭 - これで最高に重要な答えである三つの庭が作られます。私はこの祈りをいつもしています。

2) 旅程

▲すると、旅程を進むでしょう。旅程を進もうとすると、コンパスが必要なのです。旅程を進もうとすると、祈りが必要なのです。祈りでそのまま、コンパスは24持っていない。しかし24です。そうでしょう。皆さんが船に乗って行くとき、コンパスをいつも見るのではありません。しかし、事実はずっと見えています。それが24です。すると、いつもコンパスを見ることは不安でしょうか、安全でしょうか。安全です。コンパスなしで行くことと、あって行くことと、どれがさらに安らかなのでしょうか。祈りは、ものすごいことを味わうことができます。どんな旅程に行くのでしょうか。

(1) 三位一体 - 三位一体の神様が働く、その道に行くのです。私たちは他の道ではありません。三位一体の神様が働く、その道に、祈りによって続いて進んで行くのです。これから、皆さんの教会と私たちのレムナントは、どんなことがあっても世界福音化することが起きるでしょう。

(2) 10土台 - このとき、何を持ってするのでしょうか。10の土台、これを基礎にして行くということです。

(3) 10奥義 - 10の奥義、これがチップ(Chip)として入って来ているでしょう。

(4) 5確信 - 5つの確信...

(5) 9流れ - 時代を変える9つの流れ...

(6) 一生 - 一生の答えを見つけて、与えるのです。皆さんに会った人が一生の答えを見つけ出します。これが伝道です。どれくらい重要でしょうか。

(7) キャンプ - 最後は为什么呢。私たちの行く旅程は御座のキャンプです。

3) 道しるべ

▲所々に、時代的な道しるべを建てるのです。そうでしょう。その道しるべは何でしょうか。

- (1) カルバリの丘 - カルバリの丘で、すべての問題解決...
- (2) オリーブ山 - オリーブ山で絶対ミッション...
- (3) マルコの屋上の部屋 - マルコの屋上の部屋で絶対体験...
- (4) アンティオキア - アンティオキアで時代的な変化...
- (5) アジア - アジアで完全な聖霊の導きを受けます。
- (6) マケドニア - マケドニアに行きなさい...
- (7) ローマ - ローマも見なければならない、そうでしょう。

▲このチップ(Chip)が入って来ているのです。これが伝道者です。伝道の門が開くしかありません。学業、心配を全くしなくても良いのです。私が見るとです。私の周囲に私たちの年配の牧師たちがおられるでしょう。その方々を私が見るとき、とても祝福を受けた人々です。健康もそうで、教会もそうで、そうでしょう。ところで、その人々が悪いということではなく、ハーバード大学を卒業した方々ではありません。ところで、ハーバード大学を出た人より 10 倍で祝福を味わっています。その話は、ハーバード大学に死んでも行くな、その話になりません。正しい祝福を受けなさいということです。

▲本論 - すると重要なことが出て来ます。①24 祈りの中で 25 の特別祈りを味わいなさい。24 は、単なる祈りです。この中で特別な祈り、そのときに道が見えます。そして、いつも②24 祈りをして、25 祈りをいつ味わうのでしょうか。現場で味わいなさい。24 をいつもすれば 25 となります。③24 の祈りをいつもするのですが、25 はいつ味わうのでしょうか。事件が起こったときに味わいなさい。証拠を出します。レムナン ト 7 人を持って証拠を出します。

1) 創 37:1-11→創 39:1-6→創 40:1-23

▲ヨセフです。とても困難にあったとき、特別な祈りをして、すばらしい夢を見るようになります。そうでしょう。そのとおりに成し遂げられます。これがどうなったのでしょうか。奴隷として行くようになりました。この現場で 25 を味わうようになります。知っているでしょう。どんな事件が起こったのでしょうか。創 40:1-23、監獄に行きました。ところで、ここでどんなことが起こったのでしょうか。ファラオに会うようになります。監獄を通して、ものすごい事件なのですが、これが 25 です。24 の中にある 25 ということです。

2) 出 3:1-20→出 5:1-12:46→出 23:14-17

▲では、見てください。出 3:1-20、モーセです。モーセがあまりにも苦しかったとき、ホレブ山で神様の御声を聞くようになります。これが 25 です。そして、10 の奇跡でイスラエルを解放させます。これが 25 現場という、その話です。これは科学的に理解できるのではなく、人の政治で理解できることはありません。このようにして、どのようにするのでしょうか。完全に三つの祭りという、この力を持って荒野を行きます。すごいでしょう。そのとおり、事実です。この祝福を味わうということです。しばしば間違ったことを握って苦勞すれば、後ほど年を取れば対策がありません。皆さん、大人たちを見ていませんか。私は幼いとき、皆さんくらのときに教会に通っていました。伝道師、副牧師、そして、今いる教会が 7 つ目の教会です。6 度まで私が教会を見て回ったということです。現場を、一人も答えを受けられません。

私は、幼いときに試みにあって、教会に通わないことにしました。そうしておいて、完全に私が滅びました。それゆえ、無理にでも通わなければならなりません。

3) I サム 3:1-19→I サム 7:1-15→I サム 16:1-13

▲今、見てください。どんな道が出て来るか見てください。I サム 3:1-19、これが 25 です。神殿でサムエルが祈って、神様の御声を聞いたのです。いったいどんなことが起こったのでしょうか。後ほどミツパ運動を行うようになります。

4) 詩 78:70-72→I サム 17:1-47→I 歴 29:10-14

▲さらに重要な事件が起こります。I サム 16:1-13 にダビデという人物に油を注ぎます。レムナント 1 人に油を注ぐのは、ミツパ運動よりさらに重要です。これが 25 です。神の国のこと、イエス様が説明されました。24 は私たちの時刻表ですが、25 は神様の時刻表です。すると、後ほど次の時間には永遠ということは何かを見る必要があります。そうでしょう。それを正確に知らなければならないのです。今、皆さんが一度聞いて刻印させれば良いのです。すると答えは来ます。今いくら生活が苦しくても大丈夫です。だまされなければ良いのです。かなり貧しい家で育ったレムナントが、貧困に陥らなければ成功します。そうでしょう。とても良くない環境にいるレムナントが良くない環境に陥らなければ成功します。では、レムナント 7 人を今話して証拠を出すのです。ダビデです。ダビデが事実上、羊飼いであったとき 25 を見たのです。これが重要です。このダビデは、後ほどどんなことが起こったのでしょうか。ある日、ゴリヤテに会うようになります。この現場で 25 の働きが起こります。ダビデはこれで終わったではありません。皆さんがすべきことです。1 千やぐらを建てて、神殿を作ることを完ぺきに準備したのです。これから皆さんが祈る必要があります。教会堂もなく途方に暮れる教会が、どれほど多いのでしょうか。皆さんを通して文化を変える教会堂も作らなければなりません。伝道方法の中の方法が神殿です。なぜでしょうか。結局は Mason 戦争です。そうでしょう。ダビデは皆さんの年齢のとき、サムエルに会ってすぐに聞いて、続けて祈ったのです。絶対に逃してはなりません。

5) II 列 2:9-11→II 列 6:8-24→II 列 6:15-16

▲五つ目です。とても重要な時刻表に、皆が一般的なことを選択するとき、II 列 2:9-11 にエリシャは 25 を選択したのです。最後までエリヤについて行きます。私にギルガルではなく、ベテルではなく、エリコではなく、霊の 2 倍を私に与えてください、25 を私に与えてください、これです。ですから、昔も、今も、これからも、全く同じです。では、いよいよ今エリシャはどんなことが起こるのでしょうか。完全にドタンの町運動を開きます。多くの弟子を育てるようになります。結局はどうなるのでしょうか。アラムの軍隊が攻めて来たとき、どんな事件が起こりましたか。だれも分からない 25 の事件が起こっています。アラムの軍隊より天の軍勢がはるかに多いことを見せてくださいます。これが 25 です。これは穀潰しはわかることができないことです。御座が何かということ。お金であって、そうでしょう。ご飯だけ食べる穀潰しは、わかることができないことです。

6) ダニ 1:8-9→王 4 人→ダニ 6:10-22

▲見てください。ダニエルのような人は、どのようにしていたかを見てください。では、捕虜として捕らえられて来たのです。捕えられて来たのですが、高い地位につきました。そこで 25 の決断を下します。このようなとき、瞬間、瞬間、24 はいつもすることですが、25 は瞬間、瞬間味わうことです。どうなるのでしょうか。ダニエルは王を指導する位置に立つようになりました。25 です。ネブカドネツアル王に夢の解き明かしをします。ベルシャツアル王に文字の解き明かしをします。ダレイオス王に神様の力を説明し

ます。どうなるでしょうか。獅子の穴に入った時でしょう。王が何と話したでしょうか。あなたがいつも仕える神様が、あなたを救われるだろう、22 節に何となっているのでしょうか。王よ、永遠に生きられますように。昨日の夜に主の御使いが獅子の口をふさぎました。25 の事件、信じなければなりません。これを信じられなければ、世界福音化できません。教会が霊的なことをみな逃してしまい、肉的なことだけ毎日握って時間を過ごすでしょう。大人たちが葛藤することを見れば、霊的なことは一つもありません。全部、肉的なこと、それも水準が低いこと、水準でもかなり高ければ分かりませんが、水準もとても低いこと...

7) 使 1:11-15→パウロ(使 13:16-19 章)→使 27:24

▲このように話しました。白い衣を着た御使いが何と話したでしょうか。あなたたちが見たイエスは、またおいでになります。この契約を握って御使いの話を聞いて、この契約を握って入って切実にひたすら祈って 25 の力を体験するようになります。どうなるでしょうか。この現場を最もよく生かした人がパウロです。最も大きな事件の中で、どんなことが起こったのでしょうか。昨夜に主の使いが、25 です。私のそばに立って言いました。恐れることはありません、パウロよ。カエサルの前に立ちます、これが 25 です。これが伝道者のバトンです。皆さんが持っていなければなりません。朝に少しだけ祈っても働きが起こります。今、皆さんの時の祈りは、大人たちが 40 日断食して祈るより、皆さんが 10 分祈るのがもっと大きいのです。

* 結論

▲結論です。そうすれば、どんなことが起こるのでしょうか。重要なことが起こり始めます。

1) 7 やぐら・7 旅程・7 道しるべ

▲今やぐら・旅程・道しるべが、完全に皆さん行く未来の中にすべてみな現れます。今、現れることもあります。未来の中で現れます。皆さんが特別なことに会ったときに現れます。皆さんが現場に行ったときに、起こります。また、事件が起こるときに、起こります。その程度ではありません。この 25 が一般の人は分からないのです。

2) 出 14:19、Ⅱ列 19:35、Ⅱ列 6:15-16、ダニ 10:10-20

▲主の使いがモーセの前に、モーセの後に、アッシリアが攻めて来たとき、その日の夜に、このことばは、ヒゼキヤ王が祈るその時間に、その話です。主の使いが打ったのですが、アッシリア軍 18 万 5 千人をみな呼んで行ってしまいました。歴史的イベントです。先ほど出て来たでしょう。アラムの軍隊よりさらに多くの軍勢を神様が送られました。覚える必要があります。今、この時間も起こっています。皆さんが祈る時間に、神様は天の使い、軍勢を送って、神様の働きを成し遂げられることを説明しました。今、この時間に、暗闇の勢力が崩れるのです。

3) マコ 3:15、ルカ 10:19、使 16:18、ピリ 3:21

▲マコ 3:15 に悪霊を追い出す権威も与えるためだと、ルカ 10:19 に、この暗闇、サタンに勝つ権威をあなたがたに与える、使 16:18 にイエス・キリストの名で悪霊を追い出す権威もある、ピリ 3:21 には万物を従わせる名を与えられました。すべての福音を妨げる組織は、キリストの御名で命じる、縛られるようにと祈ってください。そうでしょう。皆さんの家にあるすべての暗闇の勢力は縛られて去って行くように、イエスの御名で、他の御名ではなく、暗闇を打ち砕く地獄の権威を打ち破ったイエス・キリストの御名で、動物をほふる必要がありません。その御名で、羊の血を撒く必要がありません。その御名で、その話です。

▲これが一生、握るべき二つ目のことです。答えが来るでしょう。心配しなくても良いのです。そのとおり来ることを確認だけすれば良いのです。これはバヌアツでもすることができます。なぜ、そうでしょうか。後ほど三つ目の時間に話しますが、これが時空超越です。トンガでもすることができます。ソロモン諸島でもすることができます。アフリカでもすることができます。確実です。祈ります。

(祈り)

万王の王である主イエス・キリストの恵みと、神様の無限なる愛と、聖霊の力の働きとが、世界を生かすすべてのレムナントリーダーの上に、今からとこしえまでいつもともにありますように。アーメン

(The end)

2024 第 123RUTC 答えの永遠-レムナントリーダー修練会

3 講: 祈りの永遠バトン(所)→世界化弟子

聖書

日時/場所 2024 年 7 月 25 日-26 日、大邱ハナ教会

説教 柳光洙牧師(全文書き起こし整理: チャ・ドンホ牧師)

* 主題: 永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、使 18:4、使 19:8) *

24.7.26 Remnant Leader-3			祈り24バトン(コンパス) — 300% — 弟子 祈り25バトン(Chip) — 7.7.7. — 伝道者 祈り永遠バトン(所) — 世界化弟子		
私	成功 癒やし 宣教		(家)		結
序 — 必ずすべき			本 — 集中	制限的 選択的	ワンネス
Ⅱコリ10:4-5			Heavenly	Thronely	Eternaly
1. サタン	2. 偽りの力	3. 崩れる世の中	1. 集中の事件	2. 集中の内容	3. 集中の過程
1) 落とし穴	1) ネフィリム	1) 家系	1) エデンの園	1) 7やぐら	1) 3年—聖霊
2) 枠	2) " 文化	2) 家庭	2) ノアの洪水	(プラットフォーム)	2) 40日—御座
3) 罫	3) " 企業	3) 個人	3) バベルの塔	2) 7旅程	3) 10日—もつぱら
	(3団体)	2) 精神病	2) 7わざわい	(見張り台)	4) 主日—使2:42
		3) 中毒	3) カルバリの丘	3) 7道しるべ	5) 毎日—2:46-47
			オリーブ山	(アンテナ)	6) 定刻
			マルコの		7) 24 25 永遠
			屋上の部屋		(味わい)(待つ)(挑戦)

* 要約資料 *

* 序論

1) 1 講: 祈り 24 バトンを継続しなければならない。これは世界を航海するコンパス→ 300%準備して出て行く必要がある→その人を指して「弟子」と言う。一生を常に味わわなければならない。

2) 2 講: その中で特別な時間、特別な場所、特別な事件が起こるとき、祈り 25 バトン、7・7・7 が完全に Chip になる必要がある→このとき、伝道者となる。

3) 3 講: 祈りの永遠というバトン(所)を握る必要がある→そうしてこそ「世界化」となる。このときから、皆さんは世界福音化ができる。「世界化弟子」

▲永遠というのは何か。皆さんが生きているすべての所、すべての部分の場所が永遠になる必要がある。

▲序論: 皆さんが今しなければならないことがある。必ずすべきだ。

Ⅱコリ 10:4-5、私の中にあるサタンのやぐらを打ち倒す必要がある。これになってこそ、成功する、癒やされ、伝道・宣教できる。

1) サタンにだまされていることがある。これが私に家を作っている。打ち倒さなければならない。必須だ。

(1) 落とし穴 - 創 3 章、6 章、11 章で落とし穴を作った。

(2) 枠 - 使 13 章、16 章、19 章にあるとおり枠を作った。

(3) 罫 - 滅びるしかない未信者状態 6 つを持って罫を作った。

2) これが偽りの力を現わす。

- (1) ネフィリムで現れて
- (2) ネフィリム文化で現れて
- (3) ネフィリム産業、企業に出て来る。

▲代表的な国がアメリカで、3団体だ。

3) これで完全に崩れる世の中になる。

- (1) これが家庭、家系を伝わって個人に来る。
- (2) 精神病 - 心、考えが病気になる。
- (3) 中毒 - そして中毒に陥る。

▲ネフィリム→私中心、瞑想に入り込んだ。

▲本論 - 崩れる方法が一つある。この(永遠)祈りは何の祈りなのか。重要なことを「集中」祈りをするこ
とだ。

どんな集中なのか→制限的集中+選択的集中+ワンネス集中だ。Heavenly、Thronely、Eternaly が回復するよ
うに...

1. 集中しなければならない事件が何か知る必要がある。

1) エデンの園事件→人間が完全に滅亡に入る事件

ノアの洪水事件→ネフィリム時代

バベルの塔事件

▲この三つで人間は今まで滅亡の中に入ったのだ。

2) 7わざわい→福音を与えたが悟ることができなくて... そのときごとに、神様がレムナントと呼ばれた。
神様が力を与えられるだろう。

3) カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋 - それゆえ、神様が預言されたのだ。それが完成され
た。カルバリの丘ですべての問題解決、オリーブ山で御座のミッション、マルコの屋上の部屋で力を体験

2. 集中する内容が何か

1) 7やぐらが私のプラットフォームになるように

2) 7旅程が私の見張り台になるように

3) 7道しるべが私のアンテナになるように

▲そうすれば、答えは自然に来る。伝道できる。祈りの答えが来る。もし困難が来れば、もっと大きな答え
が来る。危機が来ればまことの答えが来る。平然として待てば良い。

3. 集中する過程がある。

▲皆さんが祈るときに集中する過程がある。制限的集中はただ、選択的集中は神の国、ワンネス集中は地の
果てだ。重要なことだけしなさい。特に、主日に味わいなさい。

1) 3年公生涯→みな捨てて、聖霊を受けなさい。

2) 40日オリーブ山→神の国とそのことを教えられた。御座。

3) 10日の間、切実に集まって祈った→ひたすら(三つ集中)

- 4) 主日→使 2:42、みことばを逃してはならない。
- 5) 毎日→使 2:46-47
- 6) 定刻祈り→祈りの課題が通じる。
- 7) 24、25、永遠→どこでも祈りが成り立つ。味わう、神の国へ待つ、挑戦しなければならないこと→再創造

* 結論

▲皆さんは世界を生かすリーダーだ。

1) レムナント7人の集中時間を見なさい

2) 使 13:1-12、何をしてても聖霊に導かれることを先にしなさい。

使 16:6-40、その次に中間に暗闇の勢力を打ち破った。

使 19:1-21、マルコの屋上の部屋の働き、ティラノ、ローマも見なければならない。

▲必ず覚えなさい。皆さんが行くコースだ。

3) ピリ 3:8-21、パウロのように実力を備えなさい。パウロは最高の大学を卒業して、最高の学問を学んだ。
そして、私は後にその程度はちりあくだと言った。私たちは成功を目標にするのではなく、その後のこと...

▲2つのいのちの脈(呼吸と祈り→システム)

いつでも皆さんは2つのいのち(生命)を維持をしてこそ回る。2つのいのちの脈を生かさなければならぬ
→脳・からだ、すべてを生かす呼吸と祈り

これがシステムになるときまで続けなさい。すると、世の中を掌握するようになる。

▲瞑想は私が主人だ。黙想は神様が主人だ。

瞑想はネフィリムに引っかかる。黙想は聖霊に満たされる。

すべての宗教は自分が主人だ。それが瞑想だ。

私たちは私の主人はキリストで、神様だ。それが黙想だ。

▲時間が過ぎれば、皆さんに答えが来ているだろう。すると感謝して計画を見つけて...

(The end)

* 全文書き起こし資料 *

* 序論

▲①1 講: 祈り 24 のバトンを続ける必要があります。これは世界を航海するコンパスです。300%準備して出て行かなければなりません。そうしてこそ、世界福音化できます。この人を指して弟子と言います。一生、常に味わわなければなりません。②2 講: この中で特別な時間が作られたり、また特別な場所、事件が起こる時に、祈り 25、このバトン、7・7・7 が完全にチップ(Chip)になる必要があります。全部一つに、生活でみな味わうことができる必要があります。このとき、伝道者になるのです。この部分がなければ伝道者になれません。

▲リーダー修練会全体 3 講: 「祈りの永遠のバトン(所)→世界化弟子」

三つ目の講義です。祈りの永遠というバトンを握る必要があります。そうしてこそ、世界化になります。皆さんが永遠の祈りの課題を握ってこそ世界化になり、そのときから、皆さんは世界福音化をすることができます。ここで重要なことは、永遠が何かということです。皆さんが生きているすべての部分が、所が永遠になる必要があります。いる所だと見ることができます。皆さんがいるすべての所が永遠になる必要があるのです。ダビデはこのように話しました。私は主の家にとこしえに住みます。主の家が、このダビデには永遠なことでした。家と見ることができます。家という時は、とても簡単なことばになるので、皆さんがいる所が永遠です。これが成功の基準でもあります。また、癒やしの基準でもあります。また、伝道、宣教の基準でもあるのです。

▲序論 - どのように。皆さんが今すべきことがあります。必ずしなければなりません。それが何かというと、Ⅱコリ 10:4-5 です。私の中にあるやぐら、サタンのやぐらを打ち倒す必要があります。これができてこそ、成功します。これができてこそ、癒やされます。これが基準です。これができてこそ、伝道、宣教できます。必ず肝に銘じなければなりません。

1) だまされたこと

▲最初には、このサタンにだまされたことがあるでしょう。これが私に家を作っています。打ち倒さなければなりません。必須です。

(1) 落とし穴(創 3・6・11 章) - サタンが創 3・6・11 章で落とし穴を作りました。

(2) 枠(使 13・16・19 章) - その後、使 13・16・19 章にあるように、偶像、神殿、迷信で枠を作りました。

(3) 罟(6つの状態) - その上に滅びるしかない未信者状態6つを持って罟を作りました。なくさなければなりません。

2) 偽りの力

▲これが偽りの力を現わしています。

(1) ネフィリム - 偽りの力がどのように現れるかというと、ネフィリムで現れます。

(2) ネフィリム文化 - そして、ネフィリムだけで現れるのではなくネフィリムの力とともに文化で現れます。

(3) ネフィリム産業と企業 - そして、ネフィリム産業で、企業に出て来ます。代表的な国がアメリカで、代表的な例が3団体です。偽りの力を現わします。

3) 崩れる世の中

▲そして、完全に崩れる世の中になるのです。

(1) 家庭・家系・個人 - 一番最初に来たのが何かというと、これが家系を通して、家庭を通して個人に来るのです。では、これが分からないのに宣教できるでしょうか。もちろん、イエスを信じれば救われますが、こういうことができないのです。

(2) 精神病 - それから心、考え、こういう病気に入ります。簡単に話せば、精神病。アジアで一番良い暮らしをする国、日本、精神病者が一番多いです。世界で一番良い暮らしをする国アメリカ、精神病者が一番多いです。

(3) 中毒 - そして中毒に陥ります。皆さんがこれは、完全に古くから長く続いていることで、永遠にあることです。人間を永遠に滅亡させます。

▲皆さん、今、知る必要があります。世界教会が分からないので、皆さんが知らなければならないのです。

分かって、文化を作り出すことはできません。それで、レムナントでなければならないのです。皆さんがご存じのように、ニューエイジ運動の代表と言われるビル・ゲイツのような人です。皆さんがご存じのように、フリーメイソンの代表的人物スティーブ・ジョブスのような人、このような人々が、これを作って、世界を揺るがしてしまいました。完全に、20 世紀を変えてしまったのです。また、もうネフィリム文化を持って音楽をして、世界をひっくり返したマイケル・ジャクソンのような人、みなこのメンバーです。アメリカの教会は分らずにいるのですが、分かって、する力がありません。

▲それゆえ、レムナントでなければならないのです。ですから、皆さんが、いまは多くの文化を知っている、この力だけ備えれば、みな倒すことができます。それゆえ、この人たちが仕かけてくる最も重要なことが何かというと、私です。とても良い話でしょう。このような言葉を全部ここでみな作り出しました。私を見つけなさい、良い話でしょう。あなたの中にいるヒーローを見つけなさい、良い話でしょう。このような形で入り込むのです。それとともに、この人たちが使った武器が瞑想です。入り込んだのです。瞑想は呼吸して呪文を唱えるため、力が現れます。それゆえ、奪われたことをはやく回復しなさい。呼吸して祈りなさい、回復しなければなりません。本来、その呼吸祈りは巡礼者がしたことですが、奪われたでしょう。今、必ず覚える必要があります。

▲本論-どのようにすれば崩れるのか→集中祈り

いくらしても崩れません。永遠にあることであるために、崩れる方法がただ一つあります。皆さんが今からもうこの祈りは何の祈りかということです。これを先にキャッチすべきでしょう。いや、祈り 24 しなさいと言って、また、この永遠とは何でしょうか。24 する中で特別にすることが 25 ということです。この中で皆さんが重要なことを置いて集中して祈るのです。

▲どんな集中でしょうか。イエス様が教えられたとおり、とても制限的な Limited 集中です。神様が完全にごえられた選択的集中、そして、すべてを変えることができる Oneness 集中、必ず肝に銘じなければなりません。24 いつもする中で、特別な事件、場所で神の国を味わう 25 祈りをしてください。また、重要な祈りの課題が出て来たり、このような修練会をする時は、集中祈りをしなければなりません。何が回復するようにでしょうか。Heavenly が回復するように、何が回復するようにでしょうか。Thronely が回復するように、Eternaly が回復するように、それで、わざと皆さんが覚えるように 3 年間、これを主題曲に入れたのです。

▲この程度になるように、一回ずつ時々集中しなさい。できなければ、金土日の時は、これで集中してしまいなさい。働きが起こります。レムナント 7 人がこれでひっくり返しました。皆さんが希望です。皆さんが契約を握れば、ひっくり返されます。なぜでしょうか。時代ごとにレムナントと呼ばれました。もちろん、大人たちでできないことではないのですが、サッカー選手を選ぼうとするなら、どうしても学生たちを選ぶべきで、そうでしょう。いくら上手にしても、長老を選んで良いでしょうか。できないことはないでしょうが、うまくいきません。多分私たちのチェ・ギュソン長老が、今からサッカー選手になるために 24・25・永遠に祈る、答えられないでしょう。

1. 集中すべき事件が何か分かなければなりません

▲最初です。集中すべき事件が何か分かる必要があります。なぜ集中しなければならないのでしょうか。集中の事件が何かということです。とても重要な事件がいくつか起きました。

1) エデンの園事件、ノアの洪水事件、バベルの塔事件

▲人間が完全に滅亡に入るエデンの園事件、そうでしょう。それがこれ(序論)でしょう。ノアの洪水事件、ネフィリム時代でしょう。バベルの塔事件、この三つで人間は今まで滅亡の中に入って来たのです。

2) 7 わざわい

▲福音を与えてくださったのですが、イスラエルが悟ることができなくて、7回もわざわいを受けました。そうでしょう。その時ごとに神様がレムナントと呼ばれたのです。肝に銘じなければなりません。皆さんが無力量でも大丈夫です。神様が力を与えられるので、ある面では皆さんの力は必要ありません。神様の力が必要なので、とても重要です。これがすべてです。午後に1講義、夕方にあります、その4個が重要です。

3) カルバリの丘・オリーブ山・マルコの屋上の部屋

▲それゆえ、神様が預言されたのです。それが完成したのです。カルバリの丘ですべての問題解決、オリーブ山で御座のミッション、マルコの屋上の部屋で力を体験します。では、重要でしょう。これが集中すべき事件です。

2. 集中する内容は何でしょうか

▲その後に皆さんが集中する内容は何でしょうか。重要でしょう。一回ずつ修練会の時、主日、このような時、集中する内容です。

1) 7 やぐら(プラットフォーム)

▲7 やぐらが私のプラットフォームになるように、終わるのです。

2) 7 旅程(見張り台)

▲7 旅程を行くのですが、光を照らさなければならぬので、私の見張り台になるように...

3) 7 道しるべ(アンテナ)

▲7 道しるべは、とても歴史的に重要なので、これが私のアンテナになるように、そうすれば良いのです。答えは自然に來ます。とても皆さんが間違ったことが多く聞いているので習慣になっているでしょう。伝道、できます。祈りの答えは來ます。もし困難が來れば、もっと大きな答えが來ます。危機が來れば本当の答えが來ます。平然と待てば良いのです。レムナント7人、待ちました。ヨセフは10年以上待ちました。そうでしょう。ダビデも王になる時まで10年以上待ちました。その中で答えをみな受けました。

3. 集中する過程があります

▲皆さんが金土日時代を祈るとき、集中する過程があります。集中してください。Heavenly、Thronely、Eternaly が出て來るように集中してください。制限的集中とは何の話でしょうか、ただ(しかし)。選択的集中は何でしょうか、神の国。これが準備されているからです。Oneness 集中とは何でしょうか、地の果て。このようになるのです。それゆえ、複雑なことをするものではありません。ただ重要なことだけをしなさい。このようになります。集中の過程です。いまは特に主日に味わいなさい。皆さんが主日に礼拝だけよくささげても成功します。ほとんどの学生は、主日に友だちに会いに来て、礼拝をささげに來ません。ほとんどの長老は、主日に人の話しをして、神様のみことばを話しません。当然、答えを受けられません。そのような形で10-20年過ぎれば崩れるのです。救われてはいるでしょう、イエスを信じるから、その他に何も受けることがありません。するとまた、教会を移します。教会を移せば良いかと思って、また移すのです。皆さん

は一生、そのことをしてはいけません。知っているでしょう。いる場で働きが起こらなければなりません。

1) 3年公生涯

▲イエス様が3年の公生涯で何を教えられたのでしょうか。これが過程です。みな捨てて、聖霊を受けなさいと言われました。イエス様が教えられたのです。

2) 40日(使1:3)

▲イエス様が40日間、何を教えられたのでしょうか。神の国とそのこと、御座について教えられました。そうでしょう。

3) 10日(使1:14)

▲この10日間、切実に集まって祈りました。それこそ、もっぱら、この三つのことをしたのです。ひたすら祈りに専念したのです。それゆえ、聖霊が臨んで五旬節の日が臨んだでしょう。

4) 主日(使2:42)

▲主日には何をするのでしょうか。みことばを逃してはなりません。使徒の教えに従って、牧師の説教で答えが出て来なければ間違った信徒です。「牧師が説教をよくできないのですが」関係ありません。みことばを見なければなりません。特に、牧会者の子どもが逃しやすいこと、自分の父が牧師だと考えます。正しいのですが、違います。牧師夫人が恵みを受けられない理由、夫だと考えます。正しいのですが、違うのです。長老が恵みを受けられない理由、同じ堂会員だと考えます。正しいのですが違うのです。違います。最後の牧師の失敗は、自分が説教すると考えます。正しいのですが、違うのです。この話を聞き取れなければ、正しい信徒ではありません。使徒の教えに従って、必ずみことばは流れがあります。それを握るのです。私の流れがあって、教会の流れがあります。また、時代の流れあるでしょう。それを握りなさい。すると答えは来るしかありません。レムナントは、そのまま待てば良いのです。

5) 毎日(使2:46-47)

▲このみことばが毎日働きます。使2:46-47、そのような過程を流れます。

6) 定刻祈り

▲後ほど何が出て来るのでしょうか。教会に向かった、伝道、宣教に向かった祈りの課題が通じます。それゆえ、それを指して定刻祈りと言います。通じると、一人で生きていて定刻祈りができるのですが、それでは意味がありません。一緒に祈るのです。

7) 24・25・永遠 - ただ・唯一性・再創造

▲このとき、最後のことが出て来ます。どこでも祈れるようになります。味わう、少しすれば答えが来ます。神の国、待つ、少しすれば、挑戦しなければならないことが見えます。再創造、再創造で挑戦するのです。たとえば、私は牧師になる前に伝道、300%準備しました。まちがいなく働きが起こります。そのようにしてくださいということです。皆さんはリーダーです。世界を生かすリーダーです。皆さんは幼い子どもではありません。ヨセフが夢を話したとき、幼かったのですが、幼い子どもではありません。霊的サミットです。ダビデがゴリヤテと戦いに行くとき、幼い子どもではありません。霊的サミットでした。

* 結論

1) 集中時間

▲レムナント7人の集中時間を見てください。家庭に困難が来たとき、それを持って傷つくのではなく、祈って世界福音化の夢を見たヨセフ、自分が養子にきたという事実をモーセが分かったのです。たくさん

揺れました。ホレブ山で神様の前で御声を聞いて祈った中に、働きが始まりました。サムエルとダビデは幼い時から、その時間を持ちました。違うのです。レムナント7人、常に皆さんは聖書箇所を覚えてください。

2) 使 13:1-12、使 16:6-40、使 19:1-21

▲何をしても、聖霊の導きを受けることを先にしました。その次に、中間に何が出て来るでしょうか。暗闇の勢力を砕きました。重要です。パウロの行跡です。使 16 章の序盤に、完全にターニングポイントを迎える祈りが始まります。リディアに会います。そうでしょう。悪霊につかれた者を癒やします。そのために、監獄に行ったのですが、監獄で奇跡が起こります。覚える必要があります。使 19 章の序盤を見れば、マルコの屋上の部屋にあった力をそのまま体験します。ティラノに行きます。そこで癒やしの働きが起こります。終わりには何となっているのでしょうか。ローマも見なければならぬ、常に覚える必要があります。皆さんが行くコースです。必ず覚える必要があります。

3) ピリ 3:8-21

▲それゆえ、パウロのように実力を備えなさい。成功しなければなりません。パウロは最高の大学を出ました。最高の学問を学びました。パウロはそうしました。その後、その程度はちりあくただ、そうでしょう。私たちは成功を目標にするではありません。その後のこと、世の中の人のように、お金をたくさん儲けて、よく暮らさなければならぬ、それは乞食の水準で、皆さんはその後のこと、知っているでしょう。上に召してくださる、その賞のために、私たちの国籍は天にある、万物を従わせるその御名で、良いでしょう。礼拝時間の時ごとに祈ってみてください。万物を従わせるイエス・キリストの御名によって、いつ答えが来るのか確認してみてください。

▲二つのいのちの脈(呼吸と祈り→システム) - それゆえ、いつでも皆さんは二つのいのち(生命)を維持しなければなりません。二つのいのちの脈を握る必要があります。皆さんの脳を生かして、からだを生かして、心を生かして、すべてを生かす呼吸、その次に祈り、それが脈です。これがシステムになる時まで続けてください。システムになったということは何の話なのかというと、私は講義する中でも呼吸します。通訳する間に吸い込んで、終れば話して、メッセージする時も、私はさらに食事する時も、皆さんが座っている時もしていなければなりません。この2つになっている必要があります。すぐにはできなくても、落胆せずに、システムが作られる必要があるのです。この二つのいのちの脈で皆さんは世の中を掌握します。確実です。

▲結論を結びます。瞑想は私が主人です。黙想は神様が主人です。瞑想はネフィリムに引っかかります。黙想は聖霊に満たされます。すべての宗教は自分が主人です。それが瞑想です。私たちは、私の主人はキリストで、神様です。それが黙想です。いつもしていなければなりません。もう時間が少しずつ過ぎれば、皆さんに答えが来ているでしょう。また感謝して神様の計画を見つけて、そのようにすれば良いのです。

▲一つ残っています。夕方にします。絶対に忘れてはなりません。祈ります。

(祈り)

すべての問題解決者であるイエス・キリストの恵みと、神様の無限なる愛と、聖霊の働きとが、必ず世界を生かすレムナントリーダーの上に、今からとこしえまでいつもともにありますように。アーメン

(The end)

2024 第 123RUTC 答えの永遠-レムナントリーダー修練会

4 講:永遠の嗣業、作品、遺産(実行)

→未来化弟子

日時/場所 2024 年 7 月 25 日-26 日、大邱ハナ教会

説教 柳光洙牧師 (全文書き起こし整理:チャ・ドンホ牧師)

* 主題:永遠の嗣業、作品、遺産(使 17:1、使 18:4、使 19:8) *

'24.7.26 Remnant Leader-4

祈り24ボタン(コンパス)—300%弟子
祈り25ボタン(7.7.7.Chip)—7.7.7.神の国(使1:3)
祈り永遠ボタン(所)—世界化の弟子
「永遠の嗣業、作品、遺産(実行)—未来化弟子

序			本—7.7.7. 刻印、根、体質			結		
1.RT	2.理由	3.見張り人	実行	時空超越		1.黙想運動の主役	2.癒やし運動の主役	3.三つの庭の主役
1) 嗣業	1) 奴隷	1) イザ62:6-12	1) 先行くこと	1. RUTC回復	2. 今	3. 残すこと		
2) 作品	2) 捕虜	2) エゼ3:18-20	2) 作品	1) 申6:4-9	1) 7やぐら (嗣業)	1) 秘密 決死隊		
3) 遺産	3) 属国	3) Iペテ2:9	3) CVDIP	2) Iサム7:1-5	2) 7旅程 (作品)	2) RM		
	4) 流浪の民			2) II列6:8-24	3) 7道しるべ (遺産)	3) Holy Mason		
				4) イザ62:6-12				
				5) 17:1、18:4、19:8				

* 要約資料 *

- 1 講:祈り 24 ボタン(コンパス)→ 300%弟子
2 講:祈り 25 ボタン(777 Chip)→神の国(使 1:3)
3 講:祈り 永遠ボタン(所)→世界化の弟子
4 講:永遠の嗣業、作品、遺産(実行)→未来化弟子

* 序論

- 1) レムナント自体が
(1) 主の嗣業(詩 127:3)
(2) 神様の作品
(3) 神様の遺産
- 2) 理由(皆さんを呼ばれた理由)
▲光を与えたが放たなければ
(1) 奴隷
(2) 捕虜
(3) 属国
(4) 流浪の民

3) 見張り人(このとき、神様が皆さんを見張り人として立てられた)

(1) イザ 62:6-12

(2) エゼ 3:18-20

(3) I ペテ 2:9

▲この祈りの中で一つずつ(小さいこと)実行しなさい。

実行
1) 先んじること
2) 作品を一つずつ作りなさい
3) CVDIP(あらかじめ)

安らかにこれを(1-4 講)準備しなさい。

▲本論:777 やぐら・旅程・道しるべが刻印、根、体質→時空超越

1. RUTC 運動を回復しなさい。

1) 申 6:4-9

2) I サム 7:1-15

3) II 列 6:8-24

4) イザ 62:6-12

5) 使 17:1、使 18:4、使 19:8

2. 今から準備(世界を生かすことを準備して実行)

1) 7 やぐら(私の嗣業になるように)

2) 7 旅程(私の作品になるように)

3) 7 道しるべ(私の遺産になるように)

3. 残すこと(皆さんが大きくなって残すこと)

1) 秘密決死隊(牧師、宣教師を生かす秘訣)

2) RM(Remnant Misistry)

3) Holy Mason が出て来なければならない。

* 結論

1) 黙想運動の主役になりなさい。

2) 癒やし運動の主役になりなさい。

3) 三つ庭の主役になりなさい。

(The end)

*** 全文書き起こし資料 ***

*** 序論**

▲全世界が皆さんに来るしかないようにしていく必要があります。商売もとても上手にする人々は、来るようにさせます。ユダヤ人は商売を一番上手にしますが、全世界が来るようにさせるのです。今回のリーダー修練会メッセージ4つは、単なるメッセージではなくて、生活で味わう必要があります。

- 1 講: 祈り 24 バトン(コンパス)→ 300%弟子
- 2 講: 祈り 25 バトン(777 Chip)→神の国(使 1:3)
- 3 講: 祈り 永遠バトン(所)→世界化の弟子
- 4 講: 永遠の嗣業、作品、遺産(実行)→未来化弟子

①1 講: 祈り 24 バトン(コンパス) - 300%弟子

▲皆さんに二つの生命線があるので、それを 24 味わうのです。祈り 24 のバトンを皆さんが握ることが 1 講です。皆さんが深い祈りの中に入れば二つのことが成り立ちます。皆さんが勉強をたくさんすれば、脳が発展します。しかし、エネルギーは衰えます。それゆえ、それをいつも二つの生命線を皆さんが味わうことができないからなのです。呼吸と祈りで 24、ここに座っている皆さんは、年齢が今 50 歳以上になる方々は、全部皆さんは肺機能が縮まっています。それを自然に大きくしなければなりません。それゆえ、祈りをたくさんするモーセのような人々、120 歳までも健康に生きました。この祈りは危険な海を航海する、その中でのコンパスと同じです。一つも面倒なことではなく、とても必要なことでしょう。二つの生命線を持って力を得ることが祈りなので、今でもしている必要があります。最も皆さんがこの祈り 24 を正しく味わえば、一日中仕事をしたら、疲れるのではなく、力がさらに生じなければなりません。それが正常にしたのです。皆さんがこの力がなければ、勉強を正しくすることはできません。それで必ずすべきです。世界を征服する力を持たなければならないのです。すると、弟子になりますが、300%を準備することができます。これが基準です。皆さんの学業が、職業、産業が 300%準備されます。来るしかありません。これから、来年には全世界に散らされた多民族が集まるでしょう。それが 1 講です。

②2 講: 祈り 25 バトン(7・7・7 Chip) - 神の国(使 1:3)

▲皆さんが祈り 25 バトンを 24 の中で重要なときに味わってください。何か事件に会ったときに味わってください。現場で味わってください。これは完全にこのやぐら・旅程・道しるべが私のたましいの中にチップになる必要があります。ものすごいことでしょう。単語だけよく見て、そのまま味わえば良いのです。すると、皆さんが行く所に、ヨセフから始めて今まで神の国が臨むのです。これが 25 です。イエス様が 40 日説明されたのです。これが 25 の基準です。それゆえ、聖書は未信者にも助けになる部分があります。聖書は救われた人だけが理解できる部分があります。聖書は救われた人も理解できない部分があります。世界福音化する人だけが理解できる部分があります。それがこれです。絶対に逃してはなりません。ある面では、システムが作られれば、今もしている必要があります。皆さんが十数時間飛行機に乗って行くのですが、この機能がなければ大変です。すると倒れて寝なければなりません。皆さん、病気が一番たくさんかかる時が寝る時です。そうでしょう。寝るのが休むことにもなりますが、反対にもなります。そのために、レムナントは睡眠をたくさん取らなくても皆さんが力があれば勉強するところに何の支障もありません。ハーバード生は 3 時間寝れば落第です。そうでしょう。その人々は 2 時間寝て、みな耐えられる力

があるのです。ところが、力が無ければ死ぬのです。力を養わなければなりません。必ず心して聞く必要があります。

③3 講：祈りの永遠バトン(所)-世界化の弟子

▲祈りの永遠というバトンを握りなさい。最も重要なのは、この永遠はどこにあるのでしょうか。これが皆さんがいる所にならなければなりません。皆さんの憩い場がどこでしょうか。永遠という力の中にあるのです。このようになるとき、皆さんはいよいよ世界化の弟子になるのです。永遠を分らないのに、どのように世界化をすることができるのでしょうか。世界化の弟子が起きます。私は確信します。ヨセフ1人が出て来ましたが、237を変えました。韓国で1人が出て来ましたが、世界を変えました。間違いありません。バヌアツで1人出て来ましたが世界が生かされます。世界化...

④すると最後に覚える必要がある今日の四つ目の講義です。この祈りの中で永遠の嗣業、永遠の作品、永遠の遺産を祈りの中で実行するのです。実行するのですが、大きくする必要もありません。実行するのですが、完全に永遠のことが次世代に渡される未来化の弟子になるのです。重要でしょう。では、これは祈りで味わうのですが、これは実行に入ります。

▲序論 - 覚える必要があること、いくつかがあります。

1) レムナント

- (1) 嗣業 - 必ず皆さん、レムナント自体が主の嗣業です。詩 127:3 に、あなたたちの子どもが神様の嗣業だと言われています。
- (2) 作品 - レムナント自体が神様の作品です。
- (3) 遺産 - レムナント自体が神様の遺産です。必ず悟る必要があります。

2) 理由

▲なぜ皆さんを呼ばれたのか理由を知る必要があります。そうでしょう。

- (1) 奴隷 - 全世界の暗闇に光を放たなければならないのですが、放たないので奴隷になったのです。
- (2) 捕虜 - 光を与えたのに放たないから、捕虜になって行くのです。
- (3) 属国 - 光を与えたのに放たないから、属国になって...
- (4) 流浪の民 - 流浪の民になったのです。この中にレムナントを送ったのです。知っているでしょう。これが正確な聖書解釈です。これが正確な歴史解釈です。

3) 見張り人

▲このとき、神様が皆さんを見張り人として立てられます。

- (1) イザ 62:6-12 に、あなたを見張り人として立てた。イザヤが私が行きます、そうすると、あなたではなく、レムナントが行かなければならない、レムナントにメッセージを与えられて 62 章に行って、あなたを見張り人として立てた、終日終夜、主を休ませてはならない、このことばは終日終夜、主は皆さんとともにおられるという、その話です。力を与えられるという、その話です。
- (2) エゼ 3:18-20、この話をしなければならない、皆死ぬから話さなければならない、見張り人として行って死ぬ者に話をしなければならない!
- (3) 1 ペテ 2:9 に、ペテロはこの光を宣べ伝えるためにあなたがたは呼ばれたと言っています。

▲実行 - では、この祈りの中で皆さんがたくさんする必要はありません。一つずつ、小さなことを実行するのです。

実行
1) 先行くこと
2) 作品を一つずつ作りなさい
3) CVDIP(あらかじめ)

①先んじること - とても重要です。小さなこと、少し先行くこと、してみてください。驚くことが起こります。小さなこと、大変にせずに。私が大学、大学院の時期に毎日のように現場に行きました。お金がないから、お金を使わなくても、お金を使うことより 100 倍に良くできる方法があります。バスの中で本を読んで、現場に行くのです。私はそれはだれでもできるのですが、だれもしないので、衝撃を受けました。完全に神様が私の人生をひっくり返してしまわれました。そうです。小さなこと、一つずつしなさい。とても大きなことをすれば大変なので、小さなこと、その代わり先行くこと、大学に入れば大学を卒業してすべきことをしなさいということです。一流大学を卒業しても、それが準備できていなければ、用いられません。地方の大学を出ても、それが準備されていれば用いられます。

②作品 - 作品を一つずつ作って、この祈りの中で、それゆえ、作る時間が一番良いのは、私は夜です。朝はどうせ起きて何かをすべきなので、私は夜です。私は事實は、同じようにしなさいという話ではないのですが、深夜 2 時まで寝たことはあまりありません。普通 2-3 時までです。すると朝 6-7 時まで寝れば良いのです。健康をどのようにするのでしょうか、何の異常もありません。医師の方々がここにおられますが、何の異常もありません。心配しないでください。年を取った方々が眠れないなら、寝なければ良いのです。私は年を取って眠れなくてというなら、寝なければ良いです。すると、病気にならないのでしょうか。居眠りするようになっていきます。居眠りするのも睡眠です。心配する必要はありません。作品を作ってください。

③CVDIP - あらかじめ見るようにさせて、こうすれば、あらかじめ見る事が出来るでしょう。すると、あらかじめ持つことになります。すると、あらかじめ味わうようになります。ところで、行ってもいないのに、あらかじめ征服しました。そうでしょう。まだ現場に行かなかったのですが、あらかじめ成就されます。それを指して CVDIP と言います。

▲知っているでしょう。安らかにこれを準備してくださいということです。これを準備してください。それでこそ、世界福音化します。かろうじて試験を受けて合格するか、しないか、就職するか、できないか、どのように世界福音化するのでしょうか。そうしておいて、聖書にそうなっていません。そうでしょう。聖書に、たったの一か所もそうなっていません。神様がヨセフを呼んで実際にあったことです。エジプトに送って総理にされて、世界福音化されたのです。この四つです。ヨセフは奴隷で行って、これを作りました。さらに監獄でも作りました。

▲本論:7・7・7 刻印、根、体質 - 「時空超越」

では、そうすれば、どんなことが起こるのかというと、このやぐら・旅程・道しるべが私に刻印されてしまいます。これが答えです。続けてこうしていれば刻印されてしまい、ある日、根をおろしてしまいます。そして、完全に体質になります。そのときから、重要な答えが一つ来ます。御座の力はもちろん、時空超越とい

う働きが起こります。そうです。韓国で祈るのにアメリカに働いて、そうでしょう。アメリカで祈るのに韓国に働いて、時空超越。時空超越ということが分からなければ 237 が理解できません。この話を分からなければ、どのようにバヌアツで祈るのに、世界福音化ができるのでしょうか。不可能です。なぜでしょうか。霊の世界を全く分からないからです。サタンが全世界をひっくり返すこと、何の話なのか聞き取れません。無知なので食べることしか分かりません。食べることしか分からないのは、豚が一番幸せではないでしょうか。そうでしょう。そのときから何が出て来るのでしょうか。もう実行することです。

1. RUTC 運動回復

▲もう皆さんは世界を見渡して、RUTC 運動を回復しなさい。今から世界を生かすことを準備して実行しなさい。皆さんが次世代に残すことを準備しなさい。それで良いでしょう。事實は、これは分からなくてもかまいません。ついて来ます。

1) 申 6:4-9

▲皆さんがこの四つを正しく味わっていれば、荒野で、聞け、イスラエル、ものすごい RUTC メッセージです。聞け、イスラエル、今まであったすべてのことを子どもたちに伝達しなさい。単にではなく、額に、手首に、壁に、何でしょうか。刻印させるということです。根をおろすように、体質になって行くように刻印させなさい!

2) I サム 7:1-15

▲すべての民はミツパに集まりなさい、そうです。これが RUTC 運動です。これをもう皆さんが回復し始めなければなりません。レムナント同士、全世界で手を握り始めなさい。少なくとも、賢い友だちならば、こういう重要な人が来たとき、手を握るのです。祈りで疎通するのです。これが RUTC 運動です。

3) II 列 6:8-24

▲聖書をよく見てください。すべてのレムナントはドタンの町に集まりなさい。

4) イザ 62:6-12

▲すべてのレムナントはやぐらを建てて見張り人になりなさい、大路を整えなさい。万民が来るように旗を揚げなさい。

5) 使 17:1、使 18:4、使 19:8

▲それゆえ、パウロは重要なことを三つしましたが、会堂に入りました。キリストを説明したのです。会堂に入って祈りが何かを教えて、会堂に入って答えが何かを教えました。神の国、出て来ます。

2. 今から準備

▲では、今から一つずつ準備しなさい。祈りによって。

1) 7 やぐら (嗣業)

▲7 やぐらが私の嗣業になるようにしなさい。これがプラットフォームにもなって、嗣業にもなります。

2) 7 旅程 (作品)

▲7 旅程が作品になるようにしなさい。一つずつ、一つずつやればできます。

3) 7 道しるべ (遺産)

▲7 道しるべが遺産になるようにさせなければなりません。これを皆さんがするのです。今から祈ってください。

3. 残すこと

▲皆さんが大きくなって残すこと...

1) 秘密決死隊

▲牧師、宣教師を生かす秘密決死隊になりなさい。これを残してください。表わすことでもありません。秘密決死隊、牧師が思う存分伝道、宣教することができるように秘密決死隊。私が事業するならば、そのようにするでしょう。牧師、宣教師の謝礼が問題ではありません。伝道、宣教できないのです。お金がなくてできなくて、それは教会すべき事で、ガイオのような人物が出て来る必要があります。

2) RM

▲レムナントを育てる Ministry が出て来なければなりません。

3) Holy mason

▲Holy mason が出て来なければなりません。10-20 年間に、神殿も一つ準備できずにいる教会がとても多いのです。レムナントが起きて Holy mason をしなければなりません。Mason 戦争をしなければなりません。釜山には、今、私たちの教会建築許可が出て建築をしています、突然に KT の建物一つができて買おうと言いました。無条件、私たちの目で見えれば買うことです。そこで三つの庭をするのです。なぜでしょう。神様の計画があります。昔に意地を張って建築した人がいて、事情を見てしなかった人がいます。事情を見てしなかった人々は、一つも残した遺産がありません。意地を張って文化を作った人々は全世界が見に来ます。参考にする必要があります。三つです。

* 結論: 結論を出します。

1) 黙想運動の主役

▲黙想運動の主役になりなさい。

2) 癒やし運動の主役

▲癒やし運動の主役になりなさい。これさえすればできます。伝道できるのです。

3) 三つの庭の主役

▲三つの庭の主役になりなさい。分かるでしょう。金土日時代は完全に答えを受けてください。そうすれば良いのです。金土日時代、人の話を聞かずに完全に神様の力を回復してください。世界を生かさなければなりません。終わりです。

▲この4つが、リーダーが握るべき永遠のメッセージです。分かるでしょう。そうでなければご飯を食べることも大変です。そうでしょう。貧困はそんなに自慢することではありません。すると、皆さんが大きくなっても力がありません。親を見なかったでしょうか。苦勞すること、その苦勞を私がまたしなければならず、また、私と似た者に会って、一緒に住んでみれば大変で、なぜでしょう。私と水準が似ているので、子どもが生まれます。それまた苦勞して、このようになります。話になるでしょうか。教会は上手いかず、変えなければなりません。皆さんが起きて、ヨーロッパ教会、アメリカ教会は運営ができなくて譲り渡しています。みじめなほどです。どうして、このようになったのでしょうか。このとき、神様はレムナントを呼ばれたのです。

▲皆さんにこの答えを神様は与えてくださるでしょう。祈り 24 の奥義、25、永遠の奥義と、残さなければ

ならないこと、私たちのレムナントを用いられる三位一体の神様に栄光の拍手をささげましょう。祈ります。

(祈り)

すべての問題解決者であるイエス・キリストの恵みと、神様の無限なる愛と、聖霊の力の働きとが、全世界を生かす私たちのレムナントとリーダーの上に、今からとこしえまでいつもともにありますように。アーメン

(The end)